

【学 校 名】北海道奥尻高等学校

【活 動 名】ピア・サポートプログラム

【学 年】全学年

【教科等名】特別活動

【活動のねらい】

日々の生活の中で生じる様々な困難に対して、自分の力で乗り越える力、仲間と協力して乗り越える力やそのための人間関係形成能力を身に付ける。

【活動の工夫ポイント】

毎年の生徒の実態に応じて、重点を置くポイントを変えながら実施している。昨年は対立解決スキル、今年は課題解決スキルに重点を置いた活動を行った。

【活動の流れ】

全6回

第1回・1年生

- ・アイスブレイク「他己紹介」
- ・ワークショップ「ペアでインタビュー」
- ・1学年どうしでの関係づくりを目的として実施

第2回・全学年

- ・メンタリング
- ・メンターとの悩み相談タイム
- ・1学年と2、3学年の関係づくりを目的として実施

第3回・全学年

- ・ピア・メディエーション
- ・課題解決の5つのステップ
- ・対立解決スキルの醸成を目的として実施

第4回・全校生徒

- ・イニシアティブゲーム「ブラインドスクエア」
- ・仲間とコミュニケーションをとり、与えられた課題をグループで協力して解決していける関係づくりを目的として実施

第5回・全校生徒

- ・中高合同ピア・サポートへ向けての企画

第6回

- ・グループによって異なる規格を用意
- ・今後の学校生活でお互いに協力し合える関係を作ることを目的として実施



【中高合同ピア・サポートの様子】



【ブラインドスクエアの様子】

【本活動における成果等】

- ・全国各地から集まってきた新入生と在校生の関係づくりの場となり、互いを理解した学校生活を送ることができるようになった。
- ・ピア・サポートを通して、仲間と支え合う関係をつくることができた。その結果、積極的にコミュニケーションを図り、授業が円滑に進んだり、行事の成功につながったりしている。
- ・積極的に生徒指導の観点で実施することで、いじめや学校不適應の未然防止につながっている。